



日本共産党  
北茨城市委員会  
選挙区 亀谷1010-2

毎週 日曜日発行  
インターネットでも  
ご覧いただけます

<http://www.jp-citb.com/>

ご相談は  
お気軽に

市議会議員  
福田 明  
43-0468

市議会議員  
鈴木やす子  
42-2462

ここで生まれ、ここで育ち、  
結婚して、子どもができた。  
なのに、この街で産めない。  
どうにかならないのですか!?

鈴木康子議員が紹介した切実な声



### 亀谷地に案内板

NPOやボランティアによって再生事業がとり  
くまれている関本町小川地区の亀谷地湿原では、いまミズバショウが大きく生長しています。  
5月末に、新しい案内板が設置されました。



### 住民税の増税に問合せ370件

7月4日の市議会本会議における鈴木康子議員の  
一般質問の概要を紹介します。

【鈴木康子議員】6月中旬  
に住民税の通知が届き、市  
民からの不安、怒りが増大  
している。企業減税は温存  
し、定率減税の廃止で庶民  
だけが増税となった。  
日本生協連の家計調査に  
よると、年金世帯における  
税金などの合計額が収入に  
占める割合は04年に3・8  
%だったのが、06年には5・  
4%となっている。  
また給与所得世帯では、  
06年の収入は、05年比で2  
割増し、06年11月からの収入は、05年比で2割増し、産科をめぐる  
厳しい状況のなか、関係者  
の努力に敬意を表したい。  
同院の助産師さんによれ  
ば、みずから勉強を深め、  
カンガルーケアに取り組ん  
で、母乳や親子のきずなな  
の大切さを伝え、出産時だ  
けでなく産後も親への支援に  
努めているとうかがった。  
ここでなら安心して子ども  
が産めると実感した。  
しかし、出産は月20人ま

### 安心して産み育てられる街に

【鈴木議員】市立病院で昨  
年11月から出産ができるよ  
うになった。産科をめぐる  
厳しい状況のなか、関係者  
の努力に敬意を表したい。  
同院の助産師さんによれ  
ば、みずから勉強を深め、  
カンガルーケアに取り組ん  
で、母乳や親子のきずなな  
の大切さを伝え、出産時だ  
けでなく産後も親への支援に  
努めているとうかがった。  
ここでなら安心して子ども  
が産めると実感した。  
しかし、出産は月20人ま

232円の減となった。所  
得税・住民税の年間合計額  
は、平均56万円以上に達し  
ている。定率減税が半減さ  
れた影響である。  
さらに今年は、税源移譲  
と定率減税の全廃が上積み  
された。市民からの問合せ、  
また市税としてどれほどの  
増額になるのか。

### 【市長】6月15日の納入通

知書発送以来、29日までで  
106人の方が来庁し、電  
話での問い合わせは265  
件となっている。3億7千  
万円余が税源移譲分、定率  
減税分による増は約8千万  
円で、市民にとって増税感  
は大きいと感じている。



でしか受け入れていない実  
態がある。先日も、市立病

### 「自民か民主か」では変わらない

茨城・

### 田谷候補

#### 第一声

【田谷候補】 辞任しなければ安  
倍首相が罷免すべきで  
ない。結婚なんか考え  
ず。住民税増税は公明  
党が言い出し、自民党  
が賛成して決めまし  
た。増税に民主党も果  
然と賛成し、水戸市  
議会で賛成し、水戸市  
議会は民主党も賛成  
しました。「自民か民  
主か」では政治は変え  
られません。  
貧困と格差の是正が  
問われています。派遣  
日本共産党にお寄せく  
ださい。



田谷たけお  
茨城選挙区候補

院でのお産を断られた若夫  
婦のお母さんから「ここで  
生まれて、ここで育ち、結  
婚して子どもが出来た。喜  
ぶのもつかの間、いざ産も  
うと思つたら、この街で産  
むことができない。どうに  
かならないのですか」との  
声が寄せられた。切実で、  
胸が痛い思いで聞いた。  
これまでに分娩の問合せ、  
および断った件数はどれく  
らいあるのか。今後、定員  
を少しでも増やせないのか。  
また院内助産所について、  
新市長のもとで検討の余地  
はないのか。

【病院事務部長】断った件  
数は30件。院内助産院につ  
いては、助産師を多く必要  
とすることや、異常分娩に  
なった場合の責任の所在の  
問題から導入をしない。き  
びしい状況だが産婦人科医  
の確保に努めたい。  
\*  
なお、乳幼児医療費の無  
料化について市長は「3歳  
未満児までを対象とし、平  
成20年度から導入したい」と  
と改めて答弁しました。  
そのほか鈴木議員は、義  
務教育に係る就学援助費制  
度の周知、学校教育の少人  
数指導、少人数学級につい  
て質問しました。いずれも答  
弁とともにインターネット  
に掲載します。